

平成十五年六月十日提出  
質問第九九号

医薬品の副作用に関する再質問主意書

提出者 長妻 昭

## 医薬品の副作用に関する再質問主意書

一 平成一三年度に政府に報告された医薬品に関する副作用報告二万六五四五件に関して、当該患者さんに対して、副作用によるものと疑われる疾病等の発生を医師等が告げていないケースは何件あるか。調査・お示し頂きたい。

告げていない理由は。

当然、告げる必要があると考えるが、いかがか。

二 平成一三年度副作用等報告のうち、「医薬品の副作用によるものと疑われる死亡」として報告されている症例の数は、一二三九症例に上る。この症例で死亡した患者さんの遺族の方に、「医薬品の副作用によるものと疑われる死亡」であると告げなかったケースは何件あるか。それぞれの症例の詳細とともに調査・お示し頂きたい。

告げていない理由は。

当然、告げる必要があると考えるが、いかがか。

三 平成一三年度に政府に報告された医薬品に関する副作用報告二万六五四五件に関して、厚生労働省は、

すべてを評価しているとするが、この二万六五四五件のうち、副作用でないと評価されたものは何件あるか。

不明の場合は、なぜ、不明なのか理由は。

不明の場合は、いつまでにはつきりされるのか、その時期は。

四 副作用によるものと疑われる死亡のうち、一般用医薬品に係わる死亡例はこれまで過去、何人あるか。

また、死者ごとに

- ① 死亡年月、
- ② 年齢、
- ③ 性別、
- ④ 原疾患、
- ⑤ 症状、
- ⑥ 被疑薬、
- ⑦ 副作用によるものと疑われる死亡と遺族に告知したか否か。

⑧ 告知していなければその理由  
をお示し頂きたい。

五 政府が把握している「医薬品の副作用によるものと疑われる死亡」として報告されている症例のうち、  
最新一〇〇事例の詳細を死者ごとに、

- ① 死亡年月、
  - ② 年齢、
  - ③ 性別、
  - ④ 原疾患、
  - ⑤ 症状、
  - ⑥ 被疑薬、
  - ⑦ 副作用によるものと疑われる死亡と遺族に告知したか否か。
  - ⑧ 告知していなければその理由
- をお示し頂きたい。

右質問する。